

学校名 蓮田市立蓮田南小学校
所在地 蓮田市蓮田6-9-11
電話 048-768-0074

1 本校の概要

本校は明治6年創立、148年目の歴史をもつ。一時期は、児童数1,000名を超える大規模校であったが、本年度は645名、23学級である。本校の目指す児童の姿の一つに「読書好きな児童」を掲げ、全職員で読書活動を推進している。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- イ 学校図書館等の環境設備の工夫

(2) 実践の概要

- ア 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

①朝の読書タイム

週に一度、15分間読書タイムとし、全校で取り組んでいる。年間30回実施することで、読書をする時間を確保している。

②週末読書

音読カードの隣に全校共通の「読書カード」を貼り、読んだ本を記録している。毎日取り組んでいる音読の宿題を、週末は読書に切り替え読書の習慣を全校で取り組んでいる。

③読みたい1冊キープ

いつでも読めるように、今読みたい本を1冊、机の引き出しの中に入れておく。机の中に入らない場合は、手提げを使用し、毎日こつこつと、空いている時間をうまく使って習慣化を図っている。

④読書貯金

読書年間達成目標を各教室に掲示し、達成した児童は、校長室で達成賞が一人一人授与される。

(年間目標：低学年300冊、中・高学年10,000ページ) ※1月までに360名が達成

イ 学校図書館等の環境設備の工夫

①多読賞の実施

図書カード1枚達成するごとに授与

②図書室利用数の掲示

③図書委員によるおすすめの本コーナーの設置



④読書の森



高学年向けに、歴史の本、職業についての本や長い小説を揃えている。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

読書習慣を身に付けることで、読書量を確保することができた。1月の時点での読書貯金平均冊数・ページ数の達成率は約56%で昨年度よりも多くの児童が達成する見込みである。また、読書量が増えたことで集中力や語彙力が身につく、授業での発言や意見交流が活発である。

本校は、校舎が2つに分かれており、高学年の学校図書館利用が少ない傾向にあった。そこで、今年度より高学年の校舎に「読書の森」という読書スペースを新たに作り、高学年向けの本を設置することで、休み時間に読書をする児童が増えた。

(2) 課題

読書量は多いが、読んでいる本に偏りがあるため、学年毎に読んで欲しい本のリストを作成したり、ブックトークの実施をしたりしていく必要がある。

(3) 終わりに

本校での取組により、読書の習慣化ができてきている。その結果として読書年間目標を達成した児童は、その後も続けて読書活動に励んでいる。これからは読書環境を整え、読書を楽しむことができる児童の育成をしていきたい。



どくしょよきん		学年	氏名	達成日
冊数	達成率	達成率	達成率	達成率
1	✓			
2	✓			
3	✓			
4	✓			
5	✓			
6	✓			
7	✓			
8	✓			
9	✓			
10	✓			

読書貯金		学年	氏名	達成日
冊数	達成率	達成率	達成率	達成率
1	✓			
2	✓			
3	✓			
4	✓			
5	✓			
6	✓			
7	✓			
8	✓			
9	✓			
10	✓			